

手をたずさえて

“富中PRIDE”～自信と誇り～

- 自ら学ぶ生徒
- 正しく行動する生徒
- 健康でたくましい生徒



平成30年10月3日(水)発行
【発行責任者】郡山市立富田中学校長 熊坂 洋

富中を牽引する新たなリーダー達に期待します！ 生徒会役員立会演説会・選挙 9/19(水)

9月19日(水)の6校時には生徒会役員選挙立会演説会が実施されました。生徒会長には2名が立候補し投票となりました。副会長、書記、会計についてはそれぞれの所信表明演説となりました。役員に立候補したのは、富中をさらによい学校にしたいという強い思いをもっている人達です。演説も堂々とした立派なものでした。これからの1年間、生徒会の先頭に立ち、富中を牽引するリーダー達の今後の活躍に大いに期待したいと思います。

立会演説会の後は各フロアのワークスペースにおいて投票が行われました。公職選挙法の改正に伴い選挙権が18歳に引き下げられ、高校3年生から選挙ができるようになりました。選挙は政治に参加する、一番基本となる重要な権利です。今回の役員選挙には、生徒達が近い将来経験するであろう「選挙」の練習の意味もあります。投票には市から借りた本物の記載台や投票箱が使われました。

最後に、今回の選挙の準備・運営にあたってくれた3年の佐藤結希委員長を中心とする選挙管理委員会の生徒のみんなの働きに感謝します。

新生徒会本部役員

会 長	今野虹典(2-2)	
副会長	水口瑛太(2-3)	松本 空(2-3)
書 記	大越奏太(2-1)	菅野明里(1-1)
会 計	登藤颯人(2-6)	橋本侑大(1-1)



新生徒会役員の抱負 ～「所信表明」から～

私が一年間生徒会活動をしてきて、富中生の元気で明るいところが印象的です。ただ、あいさつに関してはあまり活発とは言えないと思います。あいさつを返してくれないと心が寂しくなります。それは、お互いに心のこもっていないあいさつをしているから寂しくなるのだと思います。自分のあいさつも含め、生徒会を中心とした、心からのあいさつと笑顔が飛び交う学校を築き上げられるよう頑張ります。(今野虹典)

僕が生徒会副会長になった暁には、生徒会長のサポートができるように責任を持った言動を心がけます。また、全校生徒に「富中プライド」を持って生活してもらえるようTSP等で呼びかけるとともに、挨拶や清掃の活発化、全校生徒の意見を聞くために目安箱の活用を呼びかけていきたいです。富中をよりよくするため一生懸命頑張ります。(水口瑛太)

私は副会長として生徒の模範になれるようにしたいです。特にあいさつ運動に力を入れていきたいです。授業前後のあいさつや廊下でのあいさつも自ら率先して行っていきます。他の生徒会役員と協力して富中を明るくあいさつがあふれる学校にします。精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。(松本 空)

僕が生徒会書記に立候補したのは、僕もこの学校の発展に貢献したいと思ったからです。この富中には、あいさつ、文化祭などたくさんのよいところがあります。それらをさらに活性化させたいと考えました。僕が生徒会書記になった暁には、分かりやすい情報の発信に努めたいと思います。よろしくお願いします。(大越奏太)

私は、他の学校の友達や周りの人から、「富田中、最近すごいよね。」と言われることがあります。物理学上、同じ速度では止まっているのと同じで、加速しなければ変化しているとは言わないそうです。富中は、今、加速中です。先輩方から色々学びながら富中の良き文化を生徒一人一人が誇れるよう、さらに向上させていきたいと思っています。(菅野明里)

あいさつは、人と人とのコミュニケーションにおいてとても大切なことだと思います。そんなあいさつが活発な学校は明るい雰囲気になり、一人一人がよりよい学校生活を送れると思います。生徒会執行部や生活委員会を中心に、あいさつが今よりももっと聞こえてくる学校にできるようにしていきたいです。(登藤颯人)

僕は小学校から積極的にいろいろなことにチャレンジしてきました。今回は、その経験を生かして生徒会会計に立候補しました。そして、立候補したからには、みなさんが楽しく学校生活を送れるように全力を尽くしていきたいです。また、この生徒会を通して、みんなをまとめながら、自分も高めていきたいです。(橋本侑大)

心に響く作文発表でした！ 富田地区敬老会

9月15日(土)には富田小学校体育館において富田地区敬老会が開催されました。その中の作文発表で、本校1年の佐藤瀬那さんが堂々とした発表を披露してくれました。タイトルは「今、祖父に伝えたいこと」。囲碁を通してのお爺さんとの交流、そしてお爺さんが病に倒れた時の思いや回復した後の感謝の気持ちなど、胸にグッとくる内容を語りかけるように優しく表現した瀬那さんの発表は敬老会にふさわしいとても素晴らしいものでした。これからもお爺さんとの絆を大切にしていきたいと思います。



躍動する紫のジャージ～本校生徒大活躍でした！ 合同体育祭



9月20日(木)の午後には、郡山総合体育館において「第43回郡山市立学校特別支援学級合同体育祭」が開催されました。郡山市内の特別支援学級の児童生徒が一同に会し親睦を深める体育祭です。午前は小学校で、中学校は午後の開催となりました。

130mの徒競走、なかまふやし大作戦、じょうずにはこぼう、長縄とび、

紅白対抗リレー等の種目に生徒達は参加しました。さすが！富中生。どの種目においても紫のジャージが躍動していました。富中生大活躍でした。生徒達は、午後の楽しいひとときを過ごすことができました。

かがやくこと、いくつか...

本校特設水泳部の各種大会での素晴らしい活躍に対して市の体育協会から賞が授与されました。誇らしいことです。

■ 郡山市体育協会表彰 9/8

優秀チーム賞 特設水泳部 山本彩太、須賀祥太、吉田浩太郎、野矢育夢、五十嵐永陽、榊瑚太郎

■ 福島県ジュニア陸上競技選手権大会 9/2

【男子B100m】 **第7位** 根本寛大 12" 41

【女子B100m】 **第6位** 高橋優佳 14" 30

【男子C100m】 **第7位** 遠藤漣央 14" 04

【女子A200m】 **第6位** 加藤杏実 29" 69

第8位 星キララ 30" 51

【男子C1500m】 **第5位** 増子風希 4' 32" 56

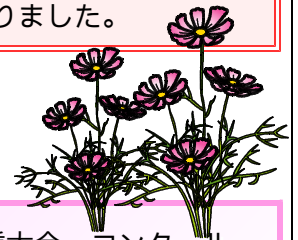
【女子A3000m】 **第1位** 橋本暖亜 10' 25" 12

【男子A B C 共通円盤投】 **第2位** 吉田喜一郎 28m31、**第5位** 海藤優心 17m83

【女子A B C 共通円盤投】 **第1位** 高橋菜凜 25m44、**第4位** 瀧田汐音 14m10

【男子B砲丸投】 **第5位** 齋藤 蒼 11m15

橋本暖亜さん(3000m)、高橋菜凜さん(円盤投)の2名は、10月12日(金)から横浜の日産スタジアムで開催される「第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会」への出場が決まりました。



保護者の皆様へ

今回の新人大会や合奏祭をはじめとする部活動の各種大会、コンクール、練習試合等では、生徒の送迎、温かい応援、その他様々な支援等、本当にありがとうございます。改めて感謝申し上げます。大会やコンクールでの生徒達の頑張る姿、成長した姿はいかがだったでしょうか？生徒達には、今回の経験で得たものをこれからの練習や大会、コンクール、さらには自分の生き方に生かしてほしいと願います。今後ともよろしくお願いたします。